

2023年度

大学院工学研究科
学生募集要項

博士前期課程

- 〔 一 般 選 拔 〕
- 〔 外国人留学生特別選拔 〕
- 〔 社会人特別選拔 〕

博士後期課程

- 〔 一般選拔・外国人留学生特別選拔 〕
- 〔 社会人特別選拔 〕

埼玉工業大学

はじめに

本冊子には、埼玉工業大学大学院工学研究科へ入学を希望する方に必要な情報が記載されていますので、各自熟読のうえ、間違いの無いよう出願手続きを行ってください。

なお、出願に際しては、志望する指導教員と事前に研究内容等の相談・打ち合わせ等を十分に行ったうえで、願書を提出してください。

教員の研究内容や連絡先等は、大学院案内または本学ウェブサイトをご覧ください。

https://www.sit.ac.jp/gakubu_in/daigakuin/

【安全保障輸出管理について】

埼玉工業大学では、「外国為替及び外国貿易法」に基づき「埼玉工業大学安全保障輸出管理規程」を定め、物品の輸出や技術の提供、人材の交流等について、安全保障の観点から外国人留学生等の受け入れについて厳格な管理を行います。

関係法令等により規制されている事項に該当する場合は、希望する研究に制限がかかる場合や、教育・指導等が受けられない場合がありますので、出願にあたっては遅くとも書類提出の一か月前までに、志望研究指導教員に連絡し研究内容の相談・打ち合わせを行い、出願についての承諾を得る必要があります。

なお、外国人留学生の方には、入学時に「外国為替及び外国貿易法」を遵守する誓約書に署名していただきます。

【障がいのある受験生等への受験上の配慮および修学上の配慮について】

疾病・負傷や障がい等により、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする場合は、その程度に応じて可能な限り配慮措置を講じますので、入学検定料を振り込む前に入試課までお申し出ください。

【入学者選抜により取得した個人情報の取り扱いについて】

埼玉工業大学が入学者選抜において取得した個人情報は、個人情報保護法の趣旨に則り厳重に管理しておりますが、以下の目的に利用させていただくことがあります。

- ① 入学者選抜に関わる業務
- ② 出身高等学校等への結果報告

2023年度 埼玉工業大学大学院 工学研究科 学生募集要項

1. 博士前期課程

各専攻のアドミッションポリシー	1
募集専攻・募集人員、出願資格	3
入 試 日 程	4
一 般 選 抜 (帰国学生含む)	5
外国人留学生特別選抜	7
社会人特別選抜	9

2. 博士後期課程

募集専攻・募集人員、出願資格、入試日程	10
一般選抜 ・外国人留学生特別選抜	11
社会人特別選抜	13

3. (博士前期課程・博士後期課程) 共通事項

検定料及び出願上の注意事項について	15
合格発表・入学手続書類の送付について	15
入学手続・学費等納入金について	15
入学辞退について	16

各専攻のアドミッションポリシー

博士前期課程

《機械工学専攻》

今日、われわれの豊かな生活はエネルギーに依存する度合いが極めて高く、特に近年の知識集約的高度産業に見られるように、エネルギー生産にかかわる諸々の技術の高効率化と環境に対する負荷低減が強く要請されている。一方、生産システムが高度になるほど、より高機能な力学特性を持つ構造材料の設計・開発、新しい加工技術、自然災害を含む外部からの力学的擾乱に対する能動のおよび受動的制御が求められる。また、機械工学は生産に携わるあらゆる産業の基盤であるばかりでなく、到来しつつある高齢化社会において人々の暮らしをサポートして、豊かな生活から幸福な生活への転換を促す技術開発においても要となる分野である。

本専攻は、このような社会的要請に対応して、高効率性の追求と同時に、来るべき高齢化社会に備えて機械工学的見地から豊かで幸福な人間生活のための柔軟で新しい科学技術の発展に貢献し得る優れた技術者、研究者を育成することを目的としている。

このような目的に照らして、本専攻では、「エネルギー工学教育研究分野」及び「機械システム工学教育研究分野」の2教育研究分野を設けて、理論的、実験的に教育研究を行う。

- (1) エネルギー分野や機械システム分野とその応用に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望するもの
- (2) 上記の学習に必要な基礎学力と英語を含めたコミュニケーション能力を有するもの
- (3) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組み、得られた成果を社会に還元する意欲を持ったもの

《情報システム専攻》

情報システム工学は、現代の高性能コンピューターやインターネット社会の中心的な役割を果たしている。コンピューターネットワークには、有線・無線通信技術や信号処理技術の発展が必要である。また、工学とは人間生活を豊かにする学問でもあり、人間と機器に友好的なインタフェース、生体情報を利用した情報セキュリティ、医用画像処理など工学的見地から日常生活を支援する研究が重要になっている。さらに、コンピューター・ハードウェアの更なる発展のためには、ナノテクや量子効果を利用したデバイスの開発やこれらに用いる新材料の開発が不可欠である。このようなシステムを連携する情報処理技術の高度化、統合化に関する要請も重要になっている。このため、ソフトからハード、基礎から応用まで情報システム工学に関する幅広い知識を持つ人材が求められている。

以上のことから、本専攻では次のような大学院生を求めている。

- (1) 情報工学、システム工学、ネットワーク工学、ロボット工学、電子デバイス、通信工学、画像工学、信号処理、人工知能、プラズマ工学、材料工学、量子物理学、などの情報システム工学関連分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望するもの
- (2) 上記の学習に必要な基礎学力とコミュニケーション能力を有するもの
- (3) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組めるもの

《生命環境化学専攻》

科学技術の進歩が著しい中で、特に21世紀の重要課題である、新素材の開発、環境問題の解決、バイオテクノロジーの発展などにおいて、飛躍的な発展が続いている。

本専攻では、現代および将来に求められる広範な生命環境化学領域の専門性に対応して、材料化学、環境化学、生命化学の3分野を設け、社会のニーズに応え、科学技術の進歩に柔軟に対応し、21世紀の日本を支える優れた技術者、研究者を育成することを目指している。以上の方針に基づき、本専攻では以下のような大学院生を求めている。

- (1) 材料化学、環境化学、生命化学関連分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望する人
- (2) 「研究」および「実験」が好きで、技術力・実践力・創造力を大いに発揮したい人
- (3) 好奇心が旺盛で、失敗を恐れず積極的にチャレンジするパイオニア精神をもつ人

- (4) 身につけた科学的知識や専門技術を専門技術者・研究者として生かす意欲のある人
- (5) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的な姿勢で研究活動に取り組める人

博士後期課程

《機械工学専攻》

今日、我々の豊かな生活は、エネルギーに依存する度合いが極めて高く、特に近年知識集約的
高度産業に見られるように、エネルギー生産にかかわる諸々の技術の高効率化が強く要望されて
いる。それと同時に、工学は人間生活を豊かにする学問でもあり、工学的見地から人間を支援す
る研究が重要になっている。

本専攻は、このような社会的要請に対応して、高効率性の追求と同時に、来るべき高齢化社会
に備えて機械工学的見地から豊かで幸福な人間生活のための柔軟で新しい科学技術の発展に貢献
し得るとともに、これまでにない新技術や新分野に対応できる優れた技術者、研究者を育成する
ことを目的としている。

このような目的に照らして、本専攻では、「エネルギー工学教育研究分野」及び「機械システム
工学教育研究分野」の2教育研究分野を設けて、理論的、実験的に教育研究を行う。

- (1) エネルギー分野や機械システム分野とその応用に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望するもの
- (2) 上記の学習に必要な基礎学力と英語を含めたコミュニケーション能力、特に英語で研究成果を発信する能力を有するもの
- (3) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組み、得られた成果を社会に還元する意欲を持ったもの

《情報システム専攻》

情報システム工学は、現代の高性能コンピューターやインターネット社会の中心的な役割を果
たし、現在も発展を続けている。本専攻では、情報工学、電子工学の二つの教育研究分野に分れ、
基礎理論から応用技術まで幅広く国際的に活躍できる豊かな見識と高い倫理観をもつ研究者の育
成を行う。以上のことから、本専攻では次のような大学院生を求めている。

- (1) 電子情報システム工学関連分野に興味をもち、その学習に必要な高度な学力とコミュニケー
ション能力を有するもの
- (2) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的に研究に取り組めるもの

《生命環境化学専攻》

人間生活の基盤を支える物質は、科学技術の進歩とともにますます増加し、互いに有機的な結び
つきを深めている。科学技術の進歩が著しい中で、応用化学の研究分野も大きく広がっている。
特に、21世紀の重要課題である、新素材の開発、環境問題の解決、バイオテクノロジーの発展
などにおいて、応用化学の果たす役割は重大である。

本専攻では、現代および将来に求められる広範な生命環境化学領域の専門性に対応して、材料
化学、環境化学、生命化学の3分野を設け、社会のニーズに応え、科学技術の進歩に柔軟に対応
し、21世紀の日本を支える優れた技術者、研究者の育成を目指している。

以上の教育方針に基づき、本専攻博士後期課程では以下の視点からの専門性の高い大学院生を
求めている。

- (1) 材料化学、環境化学、生命化学関連分野に興味を持ち、本専攻での学習・研究を強く希望す
る人
- (2) 「研究」および「実験」が好きで、技術力・実践力・創造力を大いに発揮したい人
- (3) 好奇心が旺盛で、失敗を恐れず積極的にチャレンジするパイオニア精神をもつ人
- (4) 身につけた科学的知識や専門技術を専門技術者・研究者として生かす意欲のある人
- (5) 明確な目的意識を持って、積極的かつ自主的な姿勢で研究活動に探究的・計画的に取り組め
る人

【博士前期課程】

募集専攻・募集人員

課程	専攻名	募集人員
博士前期課程 (2年課程)	機械工学専攻	6名
	情報システム専攻	7名
	生命環境化学専攻	7名

出願資格（次の項目のいずれかを満たしている者）

- (1) 学校教育法第83条に定める大学を卒業した者及び2023年3月卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者及び2023年3月までに授与見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月修了見込みの者
- (4) 外国において、学校教育における16年の課程を修了した者及び2023年3月修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程(その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされる者に限る。)を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (6) 専修学校の専門課程(就業年限が4年以上であることその他文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。)で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2023年3月までに修了見込みの者
- (7) 文部科学大臣の指定した者(昭和28年文部省告示第5号)
- (8) 大学に3年以上在学し、又は外国において学校教育における15年の課程を修了し、若しくは外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における15年の課程を修了し、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと本学大学院において認めた者
- (9) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者及び2023年4月1日までに22歳に達する者

上記の(8)、(9)に該当する者は、「大学院出願資格審査申請書」を入試課へ請求し、期日までに提出してください。

【出願資格審査締切】：1期：2022年6月27日（月）必着、2期：2023年1月6日（金）必着。

出願資格が認められた場合は速やかに連絡しますので、その後検定料を振り込み、出願書類を提出してください。

入 試 日 程

●博士前期課程

区分	種 別	対象専攻	出願期間	試 験 日	合格発表	入学手続締切日
1期	一 般 選 抜	機 械 工 学 専 攻 情 報 シ ス テ ム 専 攻 生 命 環 境 化 学 専 攻	2022年	2022年 9月 1日 (木)	2022年 9月 6日 (火)	2022年 9月22日 (木)
	外国人留学生特別選抜		8月1日(月)～ 8月22日(月)			
	社会人特別選抜		16:00			
2期	一 般 選 抜	機 械 工 学 専 攻 情 報 シ ス テ ム 専 攻 生 命 環 境 化 学 専 攻	2023年	2023年 3月 1日 (水)	2023年 3月 6日 (月)	2023年 3月20日 (月)
	外国人留学生特別選抜		1月23日(月)～ 2月20日(月)			
	社会人特別選抜		16:00			

(注) : 出願する場合には、本学大学院の志望研究指導教員の承諾を得ること。

**2023年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士前期課程
学生募集要項
〔一般選抜〕**

1. 募集人員

課 程	専 攻 名	募集人員
博士前期課程 (2年課程)	機 械 工 学 専 攻	6 名
	情 報 シ ス テ ム 専 攻	7 名
	生 命 環 境 化 学 専 攻	7 名

2. 出願資格

3 ページの出願資格を有する者。

3. 出願書類

- ① 入学志願書
- ② 受験票及び写真票
- ③ 志望する研究テーマ及びその概要
- ④ 受入希望教員確認書 ※出願する前に必ず指導希望教員に確認を取ってください。
- ⑤ 学部成績証明書
- ⑥ 学部卒業証明書又は卒業見込証明書
- ⑦ 宛名シール

(注)・・・⑤、⑥は大学に在籍した者のみ。

4. 選考方法

機械工学専攻		
9:30 ～ 11:30	12:30 ～ 13:30	14:00～
基礎・専門科目 (注)	語 学	面 接 (15分程度)
数学、材料力学、機械力学、熱力学、 流体力学、制御工学	英 語	卒業研究を中心とした 一般的なテーマ
電卓持込可	辞書持込可・電子辞書持込不可	プロジェクター等使用可

(注)・・・基礎・専門科目／出願時に3科目を選択申請し、受験時に3科目を受験してください。

情報システム専攻		
9:30 ～ 11:30	12:30 ～ 13:30	14:00 ～
専門科目 (注)	語 学	面 接 (15分程度)
応用数学、物理学、固体物理学 電磁気学、電気回路、材料科学 生体工学、信号処理、情報理論、 画像工学、人工知能、 プログラム言語、情報ネットワーク、 アルゴリズム	英 語	卒業研究を中心とした 一般的なテーマ
電卓持込可	辞書持込可・電子辞書持込不可	プロジェクター等使用可

(注)・・・専門科目／出願時に4科目を選択申請し、受験時に3科目を受験してください。

生命環境化学専攻		
9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 13:30	14:00 ~
専 門 科 目 (注)	語 学	面 接 (15分程度)
物理化学、無機化学、有機化学、 分析化学、生化学、生物工学	英 語	卒業研究を中心とした 一般的なテーマ
電卓持込可	辞書持込可・電子辞書持込不可	プロジェクター等使用可

(注)・・・専門科目／受験時に6科目の中から3科目を受験してください。

5. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。ただし、研究科において、必要があると認めるときは、前年度10月に入学することができる。

6. 試験会場 本学（埼玉工業大学） * 集合時間：9時10分（26号館1F）

7. 帰国学生特別措置

詳細については、入試課までお問い合わせください。

※検定料の払込・学費納入金等については、P15~16をご覧ください。

2023年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士前期課程 学生募集要項

〔 外国人留学生特別選抜 〕

1. 募集人員

課 程	専 攻 名	募集人員
博士前期課程 (2年課程)	機 械 工 学 専 攻	若干名
	情 報 シ ス テ ム 専 攻	
	生 命 環 境 化 学 専 攻	

2. 出願資格

3 ページの出願資格を有する者。

外国籍を有する者。ただし日本において、通常の高等学校教育の課程を修了した者及び永住者、定住者は除く。

3. 出願書類

- ① 入学志願書
- ② 受験票及び写真票
- ③ 志望する研究テーマ及びその概要
- ④ 受入希望教員確認書 ※出願する前に必ず指導希望教員に確認を取ってください。
- ⑤ 学部成績証明書
- ⑥ 学部卒業証明書又は卒業見込証明書
- ⑦ 在留カード又は旅券の写し
- ⑧ 宛名シール

(注)・・・⑤、⑥は大学に在籍した者のみ。

4. 選考方法

機械工学専攻		
9:30 ～ 11:30	12:30 ～ 13:30	14:00～
基礎・専門科目 (注)	語 学	面 接 (15分程度)
数学、材料力学、機械力学、熱力学、流体力学、制御工学	英 語	過去の研究概要および大学院での研究予定について
電卓持込可	辞書持込可・電子辞書持込不可	プロジェクター等使用可

(注)・・・基礎・専門科目／出願時に3科目を選択申請し、受験時に3科目を受験してください。

情報システム専攻		
9:30 ～ 11:30	12:30 ～ 13:30	14:00 ～
専門科目 (注)	語 学	面 接 (15分程度)
応用数学、物理学、固体物理学 電磁気学、電気回路、材料科学 生体工学、信号処理、情報理論、 画像工学、人工知能、 プログラム言語、情報ネットワーク、 アルゴリズム	英 語	過去の研究概要および大学院での研究予定について
電卓持込可	辞書持込可・電子辞書持込不可	プロジェクター等使用可

(注)・・・専門科目／出願時に4科目を選択申請し、受験時に3科目を受験してください。

生命環境化学専攻		
9:30 ~ 11:30	12:30 ~ 13:30	14:00 ~
専門科目 (注)	語 学	面 接 (15分程度)
物理化学、無機化学、有機化学、 分析化学、生化学、生物工学	英 語	過去の研究概要および大学院で の研究予定について
電卓持込可	辞書持込可・電子辞書持込不可	プロジェクター等使用可

(注)・・・専門科目／受験時に6科目の中から3科目を受験してください。

※英語版の筆記試験について (希望者のみ)

筆記試験において英語版問題を希望することができます。希望者は予め入学志願書に記入してください。

5. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。ただし、研究科において、必要があると認めたときは、前年度10月に入学することができる。

6. 試験会場 本学 (埼玉工業大学) * 集合時間: 9時10分 (26号館1F)

※検定料の払込・学費納入金等については、P15~16をご覧ください。

**2023年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士前期課程
学生募集要項
〔 社会人特別選抜 〕**

1. 募集人員

課 程	専 攻 名	募集人員
博士前期課程 (2年課程)	機 械 工 学 専 攻	若干名
	情 報 シ ス テ ム 専 攻	
	生 命 環 境 化 学 専 攻	

2. 出願資格

1 ページの出願資格を有する者。

受験を希望する教育研究分野と関連した職務等において2年以上の実務経験（パート、アルバイトを除く）があり、その職務に従事している者。

3. 出願書類

- ① 入学志願書
- ② 受験票及び写真票
- ③ 勤務先の所属長等の受験承諾書
- ④ 研究業績又は職務内容報告書
- ⑤ 志望する研究テーマ及びその概要
- ⑥ 受入希望教員確認書 ※出願する前に必ず指導希望教員に確認を取ってください。
- ⑦ 学部成績証明書
- ⑧ 学部卒業証明書
- ⑨ 宛名シール

(注)・・・⑦、⑧は大学に在籍した者のみ。

(注)・・・外国人は、在留カードの写し（表面および裏面）を提出してください。

4. 選考方法

	機械工学専攻・情報システム専攻・生命環境化学専攻
面 接 (30分程度)	9:30 ～
	業務内容を中心とした一般的な質問 (プロジェクター使用可)

*書類審査、面接により選考します。

*3ページの出願資格(8)、(9)の該当者には、時間を変更して筆記試験を課すことがあります。

5. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。ただし、研究科において、必要があると認めたときは、前年度10月に入学することができる。

6. 試験会場 本学（埼玉工業大学） * 集合時間：9時10分（26号館1F）

※検定料の払込・学費納入金等については、P15～16をご覧ください。

【博士後期課程】

募集専攻・募集人員

課程	専攻名	募集人員
博士後期課程 (3年課程)	機械工学専攻	各2名
	情報システム専攻	
	生命環境化学専攻	

出願資格（次の項目のいずれかを満たしている者）

- (1) 修士の学位を有する者及び2023年3月までに修士の学位を有する見込みの者
- (2) 外国において、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し、修士の学位に相当する学位を授与された者及び2023年3月までに授与される見込みの者
- (4) 本学大学院において、個別の出願資格審査により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者及び2023年4月1日までに24歳に達する者

上記の(2)、(3)、(4)に該当する者は、「大学院出願資格審査申請書」を入試課へ請求し、期日までに提出してください。

【出願資格審査締切】：1期：2022年6月27日（月）必着、2期：2023年1月6日（金）必着。

出願資格が認められた場合は速やかに連絡しますので、その後検定料を振り込み、出願書類を提出してください。

入試日程

●博士後期課程

区分	種別	対象専攻	出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切日
1期	一般選抜	機械工学専攻 情報システム専攻 生命環境化学専攻	2022年 8月1日(月)～ 8月22日(月) 16:00	2022年 9月1日(木)	2022年 9月6日(火)	2022年 9月22日(木)
	外国人留学生特別選抜					
	社会人特別選抜					
2期	一般選抜	機械工学専攻 情報システム専攻 生命環境化学専攻	2023年 1月23日(月)～ 2月20日(月) 16:00	2023年 3月1日(水)	2023年 3月6日(月)	2023年 3月20日(月)
	外国人留学生特別選抜					
	社会人特別選抜					

2023年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士後期課程 学生募集要項

〔 一般選抜・外国人留学生特別選抜 〕

1. 募集人員

課 程	専 攻 名	募集人員
博士後期課程 (3年課程)	機 械 工 学 専 攻	各2名
	情 報 シ ス テ ム 専 攻	
	生 命 環 境 化 学 専 攻	

2. 出願資格

10ページの出願資格を有する者。

外国人留学生特別選抜：外国籍を有する者。ただし日本において、通常の高等学校教育の課程を修了した者及び永住者、定住者は除く。

3. 出願書類

- ① 入学志願書
- ② 受験票及び写真票
- ③ 志望する研究テーマ及びその概要
- ④ 受入希望教員確認書 ※出願する前に必ず指導希望教員に確認を取ってください。
- ⑤ 出身大学院の成績証明書
(注) 出願資格(4)によって出願する者は、学部の成績証明書を提出すること。
- ⑥ 大学院修士課程または博士前期課程の修了証明書又は修了見込証明書 (該当する者)
(注) 出願資格(4)によって出願する者は、学部の卒業証明書を提出すること。
- ⑦ 修士論文概要またはそれに代わる誌上発表原著論文 (写し) と
その概要 (A4版1ページ形式自由)
(注) 出願資格(4)によって出願する者は、それに代わる論文がある場合のみ提出すること。
- ⑧ 宛名シール
 - ・外国人留学生の履歴 (学歴) は小学校または相当する学校から記入すること。
 - ・外国人留学生は在留カードの写し (表面および裏面) 又は旅券の写しを提出すること。

4. 選考方法

	機械工学専攻・情報システム専攻・生命環境化学専攻
面 接 (30分程度)	9:30 ~
	修士論文及び専門について (プロジェクター使用可)

*書類審査、面接 (口頭試問) により選考します。

*10ページの出願資格 (4) の該当者には、時間を変更して筆記試験を課すことがあります。
2022年3月までに修士学位を取得見込みの者については、修士で行っている研究等について試問します。

5. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。ただし、研究科において必要があると認めるときは、前年度10月に入学することができる。

6. 試験会場 本学（埼玉工業大学） * 集合時間：9時10分（26号館1F）

※検定料の払込・学費納入金等については、P15～16をご覧ください。

2023年度 埼玉工業大学大学院工学研究科博士後期課程 学生募集要項

〔 社会人特別選抜 〕

1. 募集人員

課 程	専 攻 名	募集人員
博士後期課程 (3年課程)	機 械 工 学 専 攻	若干名
	情 報 シ ス テ ム 専 攻	
	生 命 環 境 化 学 専 攻	

2. 出願資格

8ページの出願資格を有する者。

受験を希望する教育研究分野と関連した職務等において2年以上の実務経験（パート、アルバイトは除く）があり、その職務に従事している者。

3. 出願書類

- ① 入学志願書
- ② 受験票及び写真票
- ③ 志望する研究テーマ及びその概要
- ④ 受入希望教員確認書 ※出願する前に必ず指導希望教員に確認を取ってください。
- ⑤ 出身大学院の成績証明書 ※1
- ⑥ 大学院修士課程または博士前期課程の修了証明書又は修了見込証明書 ※2
- ⑦ 修士論文概要またはそれに代わる誌上発表原著論文（写し）とその概要（A4版1ページ形式自由） ※3
- ⑧ 勤務先の所属長等の受験承諾書
- ⑨ 研究業績(業務内容)報告書【公表論文その他業績（業務内容）を記載したもの】
- ⑩ 宛名シール

(注)・・・外国人は、在留カードの写し（表面および裏面）を提出してください。

※1・・・出願資格(4)によって出願する者は、学部の成績証明書を提出すること。

※2・・・出願資格(4)によって出願する者は、学部の卒業証明書を提出すること。

※3・・・出願資格(4)によって出願する者は、それに代わる論文がある場合のみ提出すること。

4. 選考方法

	機械工学専攻・情報システム専攻・生命環境化学専攻
面接 (30分程度)	9:30 ～
	志望する研究テーマ・研究業績報告書等について (プロジェクター使用可)

*書類審査、面接（口頭試問）により選考します。

*出願資格（4）の該当者には、時間を変更して筆記試験を課すことがあります。

5. 入学時期

入学の時期は、当該年度の初めとする。ただし、研究科において必要があると認めるときは、前年度10月に入学することができる。

6. 試験会場

本学（埼玉工業大学） * 集合時間：9時10分（26号館1F）

※検定料の払込・学費納入金等については、P15～16をご覧ください。

(博士前期課程・博士後期課程) 共通事項

1. 検定料及び出願上の注意事項について

(1) 検定料 20,000円

(2) 出願上の注意事項

- ① 検定料は、同封の振込用紙を使用して郵便局よりお振込みください。
その際受取った「郵便振替払込受付証明書」を入学志願書に貼付してください。
- ② 出願書類は、本学所定の封筒で必ず書留・速達郵便とし、願書受付期間に本学に届くように郵送してください(16時必着)。出願書類を持参する場合は、平日9時から16時までに提出してください。
- ③ 受験票が試験日4日前までに未着の場合、入試課まで連絡し、指示を受けてください。
- ④ いったん受理した出願書類及び納入した検定料は、いかなる理由があっても、返還いたしません。

郵送先 〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690
埼玉工業大学 入試課 (048-585-6814)

2. 合格発表・入学手続書類の送付について

合格発表は、郵送にて行います。合格者には、入学手続書類を同封いたします。

3. 入学手続について

必要な入学手続書類に入学時納付金を添えて、入学手続締切日までに完了してください。
この期間内に入学手続を完了しない場合は、入学を辞退したものと取り扱います。

4. 学費等納入金について

(単位：円)

項目	全額納入の場合 (入学手続時)	分割納入の場合	
		入学手続時	後期* ²
入学金* ¹	250,000	250,000	0
授業料	前期課程 800,000(年額)	400,000	400,000
	後期課程 300,000(年額)	150,000	150,000
計	前期課程 1,050,000	650,000	400,000
	後期課程 550,000	400,000	150,000

* 1. 入学金は入学時のみの納入となります。

【博士前期課程】本学卒業生(卒業見込者を含む)は、入学金を免除します。

【博士後期課程】本学卒業生及び本学博士前期課程修了者(修了見込者を含む)は、入学金を免除します。

* 2. 2022年10月入学生の分割納入の場合、後期納入は2023年3月となります。

5. 入学辞退について

合格者が入学手続完了後に入学を辞退する場合は、速やかに入試課に申し出てください(電話でも可)。入学辞退に必要な書類を郵送いたします。

納入金返還願出期限内の申し出であれば、既納の学費等納入金(授業料)を返還いたします。納入金返還願出期限後の申し出の場合は、返還いたしません。なお、入学手続書類は、返還いたしません。

*入学辞退願受理後、返還まで1週間程度かかりますのでご了承ください。

入学時期	入学辞退による納入金返還願出期限
2022年10月入学	2022年 9月30日(金) 11:00
2023年 4月入学	2023年 3月31日(金) 11:00

【夏期・冬期一斉休業期間中の問い合わせ先】

TEL : 048-585-2522

問い合わせ先

〒369-0293 埼玉県深谷市普濟寺1690
埼玉工業大学 教学部 入試課
048-585-6814(直通) E-mail nyushi2@sit.ac.jp
埼玉工業大学ホームページ <https://www.sit.ac.jp>